



# 立西学校だより 1月号

尼崎市立立花西小学校

校長 廣井 尋美

## 新しい年（へび年）、さあ スタート！

新しい年が明けました。今年の年始も昨年に引き続き、三が日とも穏やかな素晴らしくいいお天気に恵まれました。お天気（お日さま）でこうも気持ちが晴れやかになるものなのか！と苦笑しつつ、今年一年明るく過ごしていけそうだ！喜ばしいことだなあ！と感じたのは、私だけではないと思います。そして、ニューイヤー駅伝・箱根駅伝の走りからも、たくさんの元氣やエールをもらいました。

そんな中、静まりかえった校舎に、子ども達の声が戻ってきました。やはり、学校には子ども達の姿や声が似合います。校舎に子ども達の声が響いて、ひんやりした建物が一気に息吹いた気がします。

さあ、一年の締めくくりの3学期が始まります！

1月は、行く（いく）・2月は、逃げる（にげる）・3月は、去る（さる）と言います。卒業式・修了式までの一日一日を、大切に過ごしてほしいものです。

卒業式まで、後、70日（学校で友達と遊んだり勉強できるのは、その内48日）

修了式まで、後、76日（学校で友達と遊んだり勉強できるのは、その内51日）

教職員一同、子ども達と共に、一日一日を大切に過ごして参ります。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

昨年のお正月は、喪中で「あけましておめでとうございます」ということばを発するのを控えていました。今年は、「あけましておめでとうございます」ということばがとても新鮮に感じました。そして、“ことば”が持つ力を改めて感じました。（裏面に続く→）

“ことば”の力は不思議です。言の葉・事の葉（ことのは）、言霊（ことだま）とも言います。声に発した“ことば”の善し悪しによって、吉事や凶事が起こるともされたそうです。

立花西小学校の教室にも、「ふわふわことば」「ちくちくことば」「人を元氣にする うれしいことば」の掲示もあります。

今年も、“ことば”を大切に！

「ありがとう」に加えて、“心が温かくなる優しくなることば”が溢れる立花西小学校でありたいと思います。

## 1月の行事予定

日	曜日	学校行事	P T A 行事
1	火	元日 冬季休業日	
8	火	始業式	
9	水	給食指導・通常授業開始	理事会
10	木	身体測定 6年	
11	金	5年	信号パトロール(3-3)
14	月	成人の日	
15	火	集会(体育) 書き初め展	4年 おはようパトロール
16	水	月曜校時 5校時参観(防災) 6校時防災引き渡し訓練	3年
17	木		2年 下校時パトロール
18	金		1年
21	月	委員会活動	おはようパトロール
22	火		羊毛フェルトキーカバー講習会
23	水	なわとびタイム	夕暮れパトロール(中河原公園)
24	木	市書道展・なかよし作品展	下校時パトロール
25	金		
27	日		夕暮れパトロール(カリカエ公園)
28	月	クラブ活動(3年見学)	おはようパトロール
29	火	朝会	
30	水	なわとびタイム 演劇鑑賞(6年アルカイック)	
31	木		下校時パトロール
2月の予定		2月18日(月) 学校公開・学年末懇談会(低学年5校時・高学年6校時)	
		2月22日(金) 入学説明会	

### 給食・通常授業開始

9日(水)より給食や通常授業が始まります。

### 書き初め展 15日(火)～17日(木)

各教室前ろう下にて展示しております。期間中、ご自由にご鑑賞ください。

### 防災・引き渡し訓練 16日(水)

阪神淡路大震災や東日本大震災は、私たちにたくさんの教訓を残してくれました。今年度も、16日(水)の5校時、全学年で防災についての授業を予定しています。14時35分より、防災訓練を行い、15時より保護者への引き渡しを開始します。詳細につきましては、後日、お知らせします。

### 展覧会のお知らせ

ひとりひとりの持ち味がにじむ美術展 1/17(木)～1/20(日) 尼崎総合文化センター  
 児童生徒文化発表会(書道展) 1/24(木)～1/27(日) 尼崎市総合文化センター  
 なかよし作品展 1/24(木)～1/27(日) 尼崎市総合文化センター

(表面より続く→) 【“ことば”が持つ力を改めて感じました】

大晦日の紅白歌合戦では、「ヨウイトマケの唄」に心が動かされ、「櫻」に涙しました。歌のタイトルだけで、心あたたまることがしました。「やさしくなりたい」「愛、とどきますか」「風が吹いている」「サヨナラじゃない」「わすれない」「はじまりのとき」「KIBOU」「上を向いて歩こう」「Beautiful Life」等々。

心ひかれた歌詞もたくさんありました。そんな中、東日本大震災から2回目の年越し・お正月、遠く離れたふるさとに心を馳せながら聴いておられる方々がたくさんおられるだろうと、心を寄せ、聴き入ったのが次の歌でした。

### 嵐の「ふるさと」

メロディーと歌詞が相まって、心をふるさとに運んでくれるように感じました。



思いやりの心

一つの言葉で けんかして

一つの言葉で 仲直り

一つの言葉で 頭が下がり

一つの言葉で 笑い合い

一つの言葉で 泣かされる

一つの心は それぞれに

一つの心を 持っている

きれいな言葉は きれいな心

やさしい言葉は やさしい心

一つの言葉を 大切に

一つの言葉を 美しく



とんぼ池には一面、氷が張り、校庭の木々は春を待つばかりです。(1/7撮影)